

平成24年度9月補正予算（案）の概要について

市民の安全安心な暮らしを守るため、平成24年7月の梅雨前線豪雨災害による災害復旧や通学路などの危険箇所の安全対策に前倒しで取り組むほか、消防救急無線のデジタル化に向けた整備に着手するなど、まちの安全安心をさらに推進するための経費を補正予算として計上しました。

補正予算総括表

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般会計（第51号議案）	30,068,809	235,811	30,304,620
介護保険特別会計（第52号議案）	6,173,000	37,052	6,210,052
農業共済事業特別会計（第53号議案）	113,000	△ 2,964	110,036
合計	36,354,809	269,899	36,624,708

■ 9月補正予算（案）のポイント

市民の安全安心な暮らしを守る

- 平成24年7月の梅雨前線豪雨災害による道路、河川、農業施設の復旧工事 1億3,600万円
- ☆ 消防救急無線のデジタル化に着手 1,500万円
- ☆ 通学路などの危険箇所の安全対策（側溝の蓋がけ、標識設置等） 1,080万円
- 細川地域における地域ふれあいバスの運行への取組を支援 360万円

子育て支援

- ☆ 身体障がい者にも優しい教育環境の整備（別所中にエレベータを設置） 300万円
- ☆ 児童虐待防止のための広報啓発と精神科医による受診相談を開始 103万円

☆：新規事業、○：拡充事業